

# ぼくのノオト

## ⑨6 護られる人、護る人

避難所で黄色いパーカーを着た一人の女の子。今は高校生になり、当時兄ちゃんと慕っていた若者と再会する。自転車で二人乗りする印象的なシーンは、原作にはない。

「護られなかった者たちへ」の原作小説は、生活に困窮した人たちを生活保護制度の歪みで護りきれない不条理がテーマ。映画では震災がもたらした人間模様を色濃く画いている。

原発事故で立ち直れないほどの苦境に突き落とされた人たちが、「復興」を声高に言う側から煙たがられ、無いものにされ、時には敵視される。そんな現実の一面が思い浮かんだ。「風評」という政治色の濃い言葉で、責任を誰かに転嫁しようとする側と、公的被ばくを受ける人々。「〇〇ファースト」をスローガンに、オレが先だ！ と人を押しつけ、周りに勝つことが正義とされる勢力。

誰かを攻撃する悪意のない言葉は、時に暴力的でさえある。



認定NPO法人 いわき放射能市民測定室

たらちねクリニック

院長 藤田 操

〒971-8162 福島県いわき市小名浜花畑町11-3 カネマンビル3階

Tel.0246-38-8031 診療科目 内科・小児科／診療時間 午前9時～12時・午後2時～5時(受付は30分前)／土・日・祝日休診